

人口減少社会に対応した中期行動計画(平成28~31年度)の概要

秋田市の現状

人口問題研究所による人口推計では、本市の人口は2040年には235,550人まで減少
進学や就職などによる県外への転出者数が多く、社会減が続いている【若い世代の流出】
未婚化や晩婚化、晩産化の進行による自然減も増加【出生率の低下】
一方で、65歳以上の老年人口の割合は増加【高齢化の同時進行】

人口減少社会において、会員企業をとりまく環境は、市場の縮小、後継者の不在、働き手の減少等による負の連鎖に向かっており、地域の存続に向けた商工会議所の役割として、①人口減少社会に対応した産業・企業振興、②働く機会の創出による人口減少の歯止め、の両面の対応に向けた中期行動計画を策定、次年度以降の事業計画に反映する。

取組方針

中期ビジョン: 地域資源を活かし新たな挑戦と交流拡大で自立する秋田

【地域資源】

- ・ 全国一律からの脱却
- ・ 地域の強みを伸ばし差別化

【交流拡大】

- ・ 域外市場の取り込み(販路開拓、観光)
- ・ 相乗効果の発揮(地域、企業、人)

【安全安心】

- ・ 持続する仕組み化(まちづくり、産業、雇用)
- ・ 支え合うコミュニティ(育児、高齢者、起業)

重点プロジェクト

秋田市のブランドストーリー・ブランドイメージの構築

販路拡大・交流人口増加・移住定住の促進に向け、秋田市の産業、歴史、文化に根差した秋田市の顔となるブランドストーリー、ブランドイメージを構築する

地域資源ブランド化プロジェクト

秋田市のブランドイメージを具現化する食・工芸・観光の商品開発および、県外・海外市場に向けた販路開拓を推進する

- ・ 秋田の食のブランド化推進
- ・ 海外に通用する工芸ブランド化の推進
- ・ 秋田藩城下町観光の推進

交流人口増大プロジェクト

県内の交通結節点として、秋田市の観光客受入態勢の強化、トップスポーツのキャンプや全国大会誘致等により交流人口増大を図るとともに、中長期滞在や2地域居住を推進する

- ・ 観光客受入態勢強化
- ・ トップスポーツ・アウェーリズムの活用
- ・ 中長期滞在・居住の推進

人材活用・働く場づくりプロジェクト

シニア・女性など多様な人材が能力を発揮して働く環境づくりを促進するとともに、円滑な事業承継や起業の促進により、地域・企業の活性化を図る

- ・ 事業承継の促進による企業存続・活性化
- ・ シニア・女性の活躍推進
- ・ 起業を後押しする環境づくり

既存事業との連携

企業競争力の強化

- ・ 経営発達支援計画に基づく支援事業
- ・ 経営改善普及事業
- ・ 事業承継支援、創業支援
- ・ 企業再生支援

持続・発展するまちづくり

- ・ コンパクトシティの推進
- ・ 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく取り組み
- ・ 元気店の創出、育成

インフラの整備促進

- ・ 要望活動を通じた地元の意見反映
- ・ 道路・港湾・空港・展示集客施設(メッセ・スタジアム)等の整備促進
- ・ エネルギー関連産業への参入促進

対岸諸国等との経済交流

- ・ 秋田県・延辺州・沿海地方3地域経済交流の推進
- ・ ASEAN諸国、台湾等との交流推進
- ・ TPPへの対応

商工会議所の組織強化(会員増強パワーアップキャンペーン、会員サービスの充実)

重点プロジェクトの概要

- ・事業内容の詳細および予算は平成28年度事業計画に盛り込む。
- ・新規事業は平成28年度中に計画を策定、29年度にモデル事業の実施を目指す。
- ・実施主体は、関連部会のほか関係機関およびNPO等の市民団体との連携を想定。

重点プロジェクト	実施内容	実施年次				当所既存事業等との連携 【想定される連携関係機関】
		H28	H29	H30	H31	
秋田市のブランドストーリー・ ブランドイメージの構築	秋田市の主要産業である3次産業(商業・サービス業)の活性化と魅力あるまちづくりに向け、本市の地域資源の活用に向けたまちのブランドストーリーを描き、秋田市の顔となるブランドイメージを構築する。(日商補助事業活用)	秋田ブランド検討会設置(調査・ブランドイメージ構築) ※日商補助金活用				地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト(日商補助) 秋田市中心市街地活性化協議会 【秋田市、関係機関等】
地域資源ブランド化 プロジェクト	秋田の食のブランド化推進	JA新あきたとの連携による枝豆加工品の開発と販路開拓を推進するほか、秋田かやきの普及拡大とあわせ、秋田の郷土料理に欠かせない「しよつる」の活用方法を検討。	枝豆の加工商品開発・販路拡大 しよつるの活用検討(かやきのタレ普及拡大等)			JA新あきたとの6次産業化プロジェクト(枝豆) 秋田かやき普及拡大事業
	海外に通用する 工芸ブランド化の 推進	土産品・贈答品の販売拡大に向け、銀線細工、黄八丈、生駒塗等の伝統工芸やガラス製品等の新たな工芸技術を活かした商品開発を推進するとともに、美大や中心市街地(文化芸術ゾーン)との連携や体験観光によるPR、県外・海外への販路開拓を支援。(日商補助事業活用)	連携体制の構築 試作品開発① 商品モニタリング(市民モニター等) ※日商補助金活用	試作品開発② 販路開拓支援(商談会出席等) ※日商補助金活用	販路拡大支援(会員企業の補助金活用支援等)	技術連携交流事業 商談会出展支援(県外・海外) 後継者人材バンク 地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト(日商補助) 【秋田市、美術大学等】
	秋田藩城下町観光の推進	藩政時代の面影が残る千秋公園や寺町、食のテーマパークとして川反・大町、エリアなかいち等をつなぐ都市観光ルートを構築し、秋田市の観光の魅力向上と宿泊・飲食・土産品購入等の消費拡大を図る。	モデルルート検討	まち歩きモニターツアー等の実施 ルートマップの作成	商店・飲食店等の参画拡大 体験観光プランの充実等	
交流人口増大 プロジェクト	観光客受入態勢強化	県内の交通結節点である秋田市を拠点とした滞在型県内観光を推進するため、県外観光客のおもてなし向上や、大型クルーズ船の寄港等により増加する外国人観光客対応(外国語対応、wi-fi整備、歴史・文化体験等)など観光客受入態勢を強化する。	関係機関との連携強化 歴史文化体験モデル事業検討 宿泊・飲食・土産品販売店等における外国語対応強化	歴史文化体験モデル事業実施 歴史文化体験事業の継続実施(コンベンション協会等が主体)		ウェルカムミュージック事業(歓迎民謡) 秋田ふるさと検定 【県、秋田市、県観光連盟、コンベンション協会等】
	トップスポーツ・アウェーツーリズムの活用	アウェーツーリズムを活用した観光事業の展開や、トップスポーツのキャンプや全国大会誘致等により交流人口増大を図るとともに、プロスポーツとして必要な競技施設について検討する。	アウェーツーリズムモデル事業検討 キャンプ・全国大会誘致 競技施設の検討・整備促進	アウェーツーリズムモデル事業実施 アウェーツーリズム事業の継続実施(NPO等が主体)		青年部活動の支援 【NPOトップスポーツコンソーシアム秋田等】
	中長期滞在・居住の推進	空き家を活用したシェアオフィス、空き農地を活用した就農移住、秋田版CCRCとの連携などによる中長期滞在、2地域居住を推進する。	秋田プラチナタウン研究会への参画 空き家活用モデル事業検討	空き家活用モデル事業実施に対する支援		
人材活用・働く場づくり プロジェクト	事業承継の促進による企業存続・活性化	円滑な事業承継の推進に向け、県外からの移住も視野に入れた後継者マッチングや、M&Aによる競争力強化・新分野進出を促進する。	事業引継ぎ支援センター事業の実施 後継者人材バンク事業の実施			秋田県事業引継ぎ支援センター 後継者人材バンク、後継者塾 【金融機関等】
	シニア・女性の活躍推進	定年退職後や出産後も働く意欲のあるシニアや女性の能力活用に向け、仕事と子育て・介護の両立や在宅勤務等の新たな働き方の導入を当所独自に認定・表彰し、会員企業の取り組みを促進する。	認定・表彰制度の検討	認定・表彰制度の実施等		優良社員表彰式 ビジネススクール凌雲塾 【県、秋田市、NPO等】
	起業を後押しする環境整備	県外からの移住も視野に入れた起業家の呼び込みや、空き店舗を活用したチャレンジショップ、計画づくりから起業後までの一貫したフォローアップ、創業支援融資・ファンドの活用等により秋田市での起業を促進する。	起業の支援・フォローアップ 後継者人材バンク事業の実施(県外起業家の呼び込み) 創業ファンド等の活用による新たな資金調達支援 起業家表彰			起業塾、専門家による事業計画作成支援 起業家フォローアップ事業 インキュベーションマネージャー養成 後継者人材バンク 【県、秋田市、金融機関、保証協会等】